

慈光寺

季号 1月
57年
冬第 平成 30年
平発

今年二〇一八年 平成三〇年は
戌戌つゆのせいの年です。陰陽五行説では、
つちのえ（土の兄）で「陽」に割
り当てられ「滅」（めつ）ほろぶ
の意味で「草木が枯れる状態を表
す」と言う意味です。戌（土性の
陽）と戌（土性の陽）は比和（ひわ）
の関係で同じ気が重なり、結果が
良い場合にはますます良く、その
結果が悪い時にはますます悪くな
ると言うことです。

又、九星気学では九紫火星で・明
暗がはっきり分かれる・分岐点を
迎える・潜んでいたものが現れる
・目先の利益に目をうばわれ、簡
単に白黒つけてしまう・理性より
感情に流されやすい・大きな火事
が起こりやすい・争いが起きやす

い・学問や芸術に関するニュー
スが多いと言う意味があります
これらのこと、今の世相や状況
をみてみると、

・情報の漏洩や偽情報が流れ、信
用が大きく失われる
・新しい文化、芸術など新しい価
値観が生まれる
・新しい法律や制度で混乱が起き
る

・政治の世界も離合集散が続くが
新しい風も吹く
・悪目立で身を危ぶ人が多い
・企業により好調不調がはっきり
する

・うまい儲け話は要注意
・大きな火事に注意
・新しい学術的発覚がある
・隠れていた秘密、隠し事が暴か
れる

などが予想されています。
今、私達、凡夫はこの動きの中

で目先の利益にとらわれず、普段
から災害にむけて備えたり、準備
をしておくこと。小欲知足の心で
仏様と共に生き、反省しお題目を
唱え、どんな事が起きても耐えら
れるだけの精神力を養うことだと
考えられています。あー良い一年
だったと思えるか思えないかは私、
自分自身です。

共に精進致しましょう。

今年も良い年になりますように！

合掌





行事案内

平成三十年度行事予定

一月元旦	新年祝禱会
一月三日	妙見宮大祭修行
二月三日	節分祭
三月二十一日	春彼岸会
四月八日	花祭り
四月二十五日	最上祭
五月十五日	妙見宮夏祭大祭
七月二十日	総代・世話人会議
七月二十日	頭痛加持
八月七日	盂蘭盆会
九月十五日	妙見宮秋大祭
九月二十三日	秋彼岸会
十一月四日	御会式
十二月中旬	大掃除

予定の為、都合によりやむをえず変更する事もありますので、ご了承下さい。

※三十年度版「一夫一婦」を希望の方お早目に寺務までお申し出下さい。

毎年ご希望される方はお声をおかけください。準備させていただきます。

◆平成三十年度新年祝禱会

元旦・二日 十時～十六時
三日 十時～正午迄

新しい年の始まりは当山から。妙見様の力をしっかりと戴いて春から縁起かついで幸せ一杯！
楽しみ倍増！



◎神社にお参りされると共に、是非、お寺へもお参りされご先祖様に新年のご挨拶を忘れず皆様で致しますよう。

◆新春妙見宮大祭修行

一月十五日(月)

御祈念の時間

午前の部 十時・十一時
午後の部 三時・四時・五時

「北辰菩薩は名づけて妙見と云う。今、神呪を説いて諸の国土を擁護せんと欲す」
霊験あらたかな妙見大菩薩にご家族お揃いでお参り下さい。

◆節分星祭修行 妙見社

二月三日(土)
午後二時～八時まで

福は内！福は内！
今年も元気に福を寄せます。家族、ご近所の方々も誘ってみんなで出掛け下さい。
お土産もお餅もたくさん準備しています。ご来寺お待ちしています。



人の運命ほど計れないものはありません。眼前の災禍を払い多幸の運命を切り開いて行くには、星祭に無事息災で多幸多福にするよう御祈念をいたします。皆様お誘いのうえ開運厄除星祭にお参り下さい。郵送での受付も行っております。

厄年
男性 二五歳・四二歳・六一歳
女性 十九歳・三三歳・三七歳
数え年

※厄除特別御祈願をしております。ご希望の方は、あらかじめご希望日時をお知らせ下さい。

平成三十年 年回表

一周忌	平成二十九年
三回忌	平成二十八年
七回忌	平成二十四年
十三回忌	平成十八年
十七回忌	平成十四年
二十五回忌	平成六年
三十三回忌	昭和六十一年
五十回忌	昭和四十四年
百回忌	大正八年

※本年、年回忌にあたる霊位がいらっしゃるかどうかをご確認下さい。
尚、ご法事を行う予定の方はお早目にお寺まで日時等をお知らせ下さい。

平成三十年度の護持会・灯明料・墓地・納骨堂管理費・納入について

慈光寺護持発展の為、いつもご協力頂き有難うございます。
新年一月一日より、本年度の受付を開始いたします。
三月三十一日までにお納めいただけますようお願い致します。

◆講演・法話のお知らせ

・春彼岸
ご法話

(仮) 大練忌(四十九日)のお話

壽徳寺 御住職
田中良明師

・孟蘭盆会
ご講演

平和について(被爆体験)

佐藤広枝先生
(龍淵上人の教の子さんです)

・秋彼岸
ご講演

落語

七色亭 紫陽花

・お会式

「生きがい講演」
輝いて生きる

宮田 晃先生

※変更もありますのでご了承下さい

初春のお慶びを申し上げます

皆様、良い年をお迎への事と存じます。昨年は当山にとっては梵鐘を迎えることが出来、夢が叶う年の瀬でした。ご協力を賜りました皆様方、本当にありがとうございます。心より御礼申し上げます。
平成三十三年の御降誕八〇〇年に向けて檀信徒一丸となつてご精進して参りましょう。
今年もよろしくお願ひ申し上げます。



総代長
副総代

世話人

大島幹男
島田 巖
吉山稀雄
川崎力生
金丸徹史
蔵楽昌稔
鏑木康成
大島劫志

御礼・ご報告

皆様のお力添えにより無事、鐘樓堂・梵鐘が完成致しました。美観一新、鐘樓堂が加わることで、お寺としての風格が一段と上がったように思えます。ご近所の方々も「素晴らしいね」とお声を掛けて頂いております。檀信徒の皆様が快く協力者として協力を頂き、各々の業者様方がその手腕を発揮して仕事をさせて頂けたおかげです。師父が遷化してひとりで事業をするなんて「無理」と思っていました。小さな力でも沢山の力が集まれば「形」になると言う事が良く判りました。本当に身にあまる仕事をさせて頂き心より御礼申し上げます。増々精進して弟子能章にバトンがうまく渡せるよう次世代の人々に手を合わすことの大切さを伝えて参ります。皆様方には今後共にご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。尚、騒音のことも有り、慈光寺の正午の一打はやめて、他寺院と同じように五時に五打うたせて頂きます。よろしくお願い申し上げます。

◆蔵楽昌稔さんが梵鐘の仕事を最後に世話人を引退されることになりました。お父様代よりお寺の世話をして下さり、本当にありがとうございます。ございました。今後共よろしくお願い致します。

総代長はじめ役員さん
 たちばな会のみなさん
 いつもありがとうございます



お知らせ

◆古い庫裏に不具合が出ており大工さんに入ってもらうことにしました。出来るだけ活かせる所は残して直してもらおうと考えています。工事の為に皆様方にはご迷惑をおかけする事と思いますがよろしくお願い致します。



◆お盆に、お母様の形見の水晶の数珠の修理をお預かり致しました。ちゃんと日蓮宗の数珠として使えるように直りました。お寺へご連絡下さい。お待ちしております。

水場の使用について

環境整備にご協力ください。

☆水場の使用の整理整頓をお願いします。

☆バイク、自転車の乗り入れは、境内(セメント)のところへお止めください。

☆花のゴミはなるべく小さくして袋へお入れください。よろしくお願致します。

☆飲み物や食品のお供はお墓にお供えされた後、必ずお持ち帰り下さい。

☆自分の墓所の草ぬきご協力を願致します。

お墓のことは

お墓の建替え、修繕・墓石のご相談は

・杉田石材店様 (草津慈光寺より百以内)

事務所 電話 082-271-0726

・今田石材様

西区中広町 丁目 十九 一

事務所 電話 082-232-1813

お仏壇のことは

仏壇・仏具・修理などのご相談は

・吉野心丹田店様

安芸郡府中町大通 丁目 十四 一六

電話 082-222-1543

・三世仏壇様

広島市西区南観音 丁目 十一 三十五

電話 082-227-6121

